

岡山フィルハーモニック管弦楽団

2019

ハッピー

ハートフルコンサート

In Niimidaiichi junior High School



日時：令和元年10月23日(水) 開演 14:00

会場：新見第一中学校 体育館

助成：一般財団法人 岡山県教職員互助組合

岡山フィルハーモニック管弦楽団プロフィール

岡山フィルハーモニック管弦楽団は、岡山にゆかりのある優れた演奏者を中心とするプロオーケストラで、岡山シンフォニーホールの完成を機に平成4年に設立されました。

定期演奏会をはじめ、スクールコンサート、音楽鑑賞教室、ファミリーコンサート等、各地で数多くの演奏活動を実施し、県民・市民のオーケストラとして、音楽芸術普及・向上のために積極的に活動しています。

平成25年4月より元ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者にして指揮者でもあるハンスイェルク・シェレンベルガー氏を首席指揮者に迎え、ますますの活躍が期待されます。

指揮者紹介



ハンスイェルク・シェレンベルガー

【プロフィール】

1948年生まれ。大変な音楽好きの両親の元で育ち、早くから音楽に強い興味を持った。

13歳からオーボエを始め、その後、ミュンヘンとデトモルトにおいてオーボエ、指揮法、そして数学を勉強。ミュンヘンのARDコンクール(1972)を含む主要な音楽コンクールで入賞後、ケルン放響のソロ・オーボエ奏者を経て1980年から2001年夏までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。退団後は、指揮者、ソリスト、教育者の仕事を中心に活躍している。

1994年から本格的な指揮活動を開始、世界各地のオーケストラから招かれている。2012年、2016年にカメラータ・ザルツブルクを率いて日本ツアーを行い絶賛された。現在、岡山フィル首席指揮者、国際オーボエコンクール・軽井沢審査委員長、ソフィア王妃高等音楽院教授を務める。

オーケストラ編成

第1バイオリン8名、 第2バイオリン6名

ビオラ4名、 チェロ4名、 コントラバス3名

フルート2名、 オーボエ2名、 クラリネット2名、

ファゴット2名 ホルン2名、 トランペット2名

ティンパニ1名

プログラム

- ① モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲
- ② 楽器紹介
- ③ マルチェロ：オーボエ協奏曲
- ④ モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」【恋とはどんなものかしら】
- ⑤ 指揮者体験
- ⑥ モーツァルト：交響曲第41番「ジュピター」 第4楽章

アンコール：校歌



校歌

作詞 清水一郎
作曲 野上義臣

一 霞 かすみ たなびくしのめのめ

松は緑に 風薫る

黒髪山を仰ぐとき

ああ青春の意気高し

若き理想は 逞 たくま しく

図南の翼 搏 う ちて行く

二 玲 れい ろう玉とせせらぎて

万古果 ばんこ てなき 旅を行く

新見の川に臨むとき

ああ悠遠 ゆうえん の希望わく

若き力は 朗 ほが らかに

進取 しんしゅ の帆船 ほぶね 進め行く

